

設定マニュアル
持込デバイス用(有線)
Windows 8.1 版

作 成：2016 年 6 月

改 訂：2022 年 1 月

情報化推進機構

目次

1.学院ネットワークの利用について.....	1
学院ネットワークに接続できる機器の環境について	1
学院ネットワークに接続するには	1
有線 LAN が使用できる場所.....	2
学院ネットワークに接続する前に	2
セキュリティ対策について	2
学院ネットワークの適切な利用について	2
2.学院ネットワークの設定	3
2.1 Wired AutoConfig サービスの起動	3
2.2 ネットワークの設定.....	5
2.3 デバイスを終了するときは.....	9
3.その他 各種設定方法	10
3.1 個人用一時ファイル保存領域・共有データ保存領域 (ネットワークドライブ)の設定	10
3.2 プリンターの利用設定	20
4.うまく接続できないときは…	21

1. 学院ネットワークの利用について

学院ネットワークに接続できる機器の環境について

本学キャンパス内で、持込デバイスをネットワークに接続し使用するためには、下記の環境及び情報が必要です。

▷ 利用できる OS

下記ページをご確認ください。

持込デバイス用（無線） KGU-WLAN 設定方法 | 関西学院 情報化推進機構

https://ict.kwansei.ac.jp/guide/campus_network/1906307/

▷ ネットワーク環境

- ・ 10BASE-T / 100BASE-TX / 1000BASE-T 対応の Ethernet(LAN)アダプタ
※デバイス本体に Ethernet(LAN) ポートがある場合は不要
- ・ LAN ケーブル(ストレートケーブル)

▷ システム利用 ID(ユーザー名)とパスワード

本学情報化推進機構から発行される、システム利用 ID(ユーザー名)とパスワード

学院ネットワークに接続するには

有線 LAN インターフェースのデバイスを設定する場合は、下記ページをご確認ください。

持込デバイス（有線） 設定方法 | 関西学院 情報化推進機構

https://ict.kwansei.ac.jp/guide/campus_network/1906309/

※個人研究室、事務室で使用する機器の申請は別の申請書になります。

必要な申請手続と設定方法 | 関西学院 情報化推進機構

https://ict.kwansei.ac.jp/guide/campus_network/1906286/

※無線 LAN のみのデバイスを接続する場合は、下記ページをご確認ください。

持込デバイス用（無線） KGU-WLAN 設定方法 | 関西学院 情報化推進機構

https://ict.kwansei.ac.jp/guide/campus_network/1906307/

有線 LAN が使用できる場所

有線 LAN が使用できる場所については、下記ページをご確認ください。

持込デバイス（有線）設定方法 | 関西学院 情報化推進機構

https://ict.kwansei.ac.jp/guide/campus_network/1906309/

学院ネットワークに接続する前に

本マニュアルでの設定は関西学院内専用の設定ですので、自宅(学外)で使用する場合にはデバイスのネットワーク設定を変更する必要があります。

また、自宅などでインターネットに接続するための設定を行っていた場合にはそれらの設定を変更してしまう場合があります。

本学持込デバイス用の設定を行う前に、現在のネットワーク設定の内容などは、必ずご自身にて記録(紙にメモする等)しておくようにしてください。

万が一、本マニュアルの設定を行ったことにより発生した、自宅などでネットワークに接続できなくなった等のトラブルにつきましては、サポートできかねますのでご注意ください。

セキュリティ対策について

学内に持ち込むデバイスについては、必ずご自身の責任でセキュリティ対策を行ってください。

※ウイルス感染が明らかなデバイスは強制的に学院ネットワークより切断する可能性があります。

具体的なセキュリティ対策としては

- ・ウイルス対策ソフトを導入し、最新のウイルス定義ファイルにアップデートする。

※有効期限切れのウイルス対策ソフトを使い続けない。

- ・定期的にソフトウェアのアップデートを行う。

などを最低限行ってください。

学院ネットワークの適切な利用について

本学では学内とインターネットを結ぶ回線として、学術情報ネットワーク「SINET」を利用しています。

SINET は「日本全国の大学、研究機関等の学術情報基盤として構築、運用されている情報通信ネットワーク」です。また、SINET の利用にあたっては「研究・教育並びにその支援のための管理業務以外の目的にネットワークを利用しないこと」という条件が付与されています。

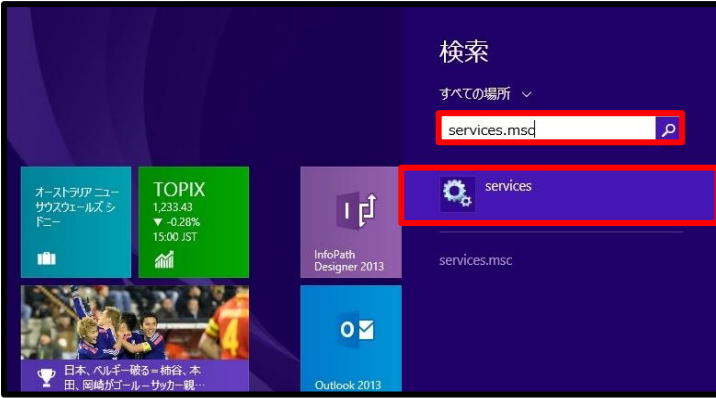
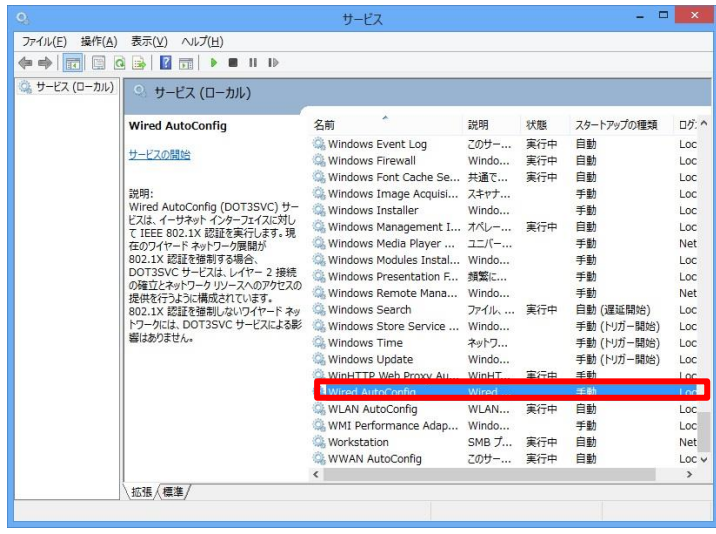
学院ネットワークをご利用の際には、**教育研究目的以外でのインターネット利用は控えてください。**

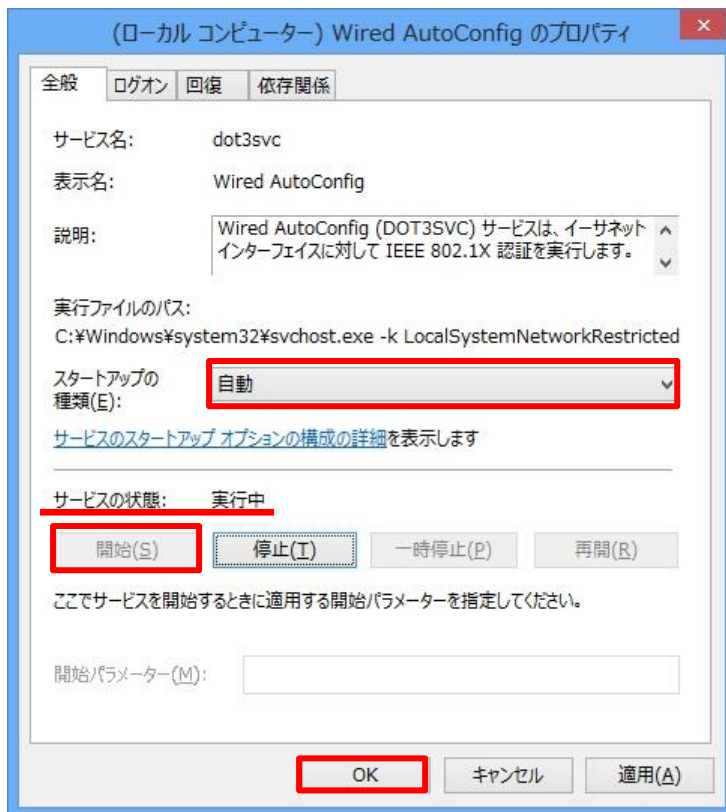
加えて、**システム利用 ID 取得時に誓約した内容を遵守してください。**

2. 学院ネットワークの設定

2.1 Wired AutoConfig サービスの起動

※管理者権限を持つユーザー(Administrators グループに所属)でログオンし、
以下の設定を行ってください。

	画面の右上下隅どちらかに マウスカーソルを移動し、 [チャーム]を表示させたのち、[検索]を クリックします。
	検索ボックスに表示された[services.msc]と 入力された後、検索ボックス下部に表示された [services]をクリックします。
	[サービス]画面が表示されますので、 一覧から [Wired AutoConfig]の項目を 選択し、ダブルクリックします。



[(ローカルコンピューター) Wired AutoConfig のプロパティ]画面が表示されますので、以下のように設定します。

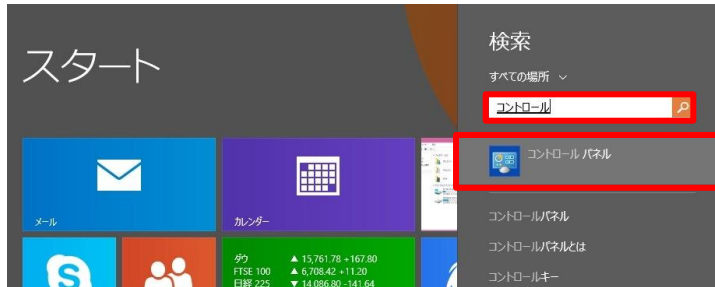
[スタートアップの種類(E):]は[自動]を選択
[開始(S)]ボタンをクリックします。
[サービスの状態:] が[実行中]になっていることを確認し、[OK]ボタンをクリックして
[(ローカルコンピューター)Wired AutoConfig のプロパティ]画面を閉じます。

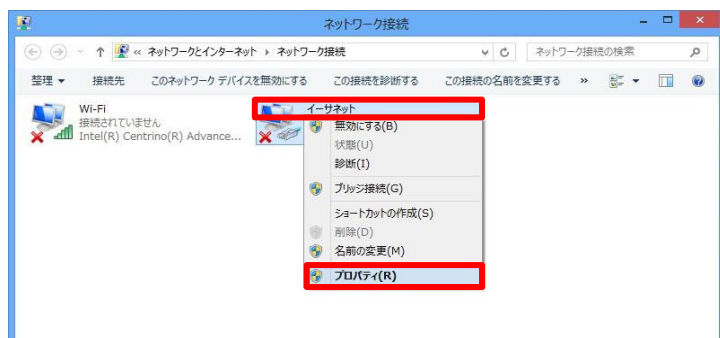


[サービス]画面も [×]ボタンをクリックして閉じます。

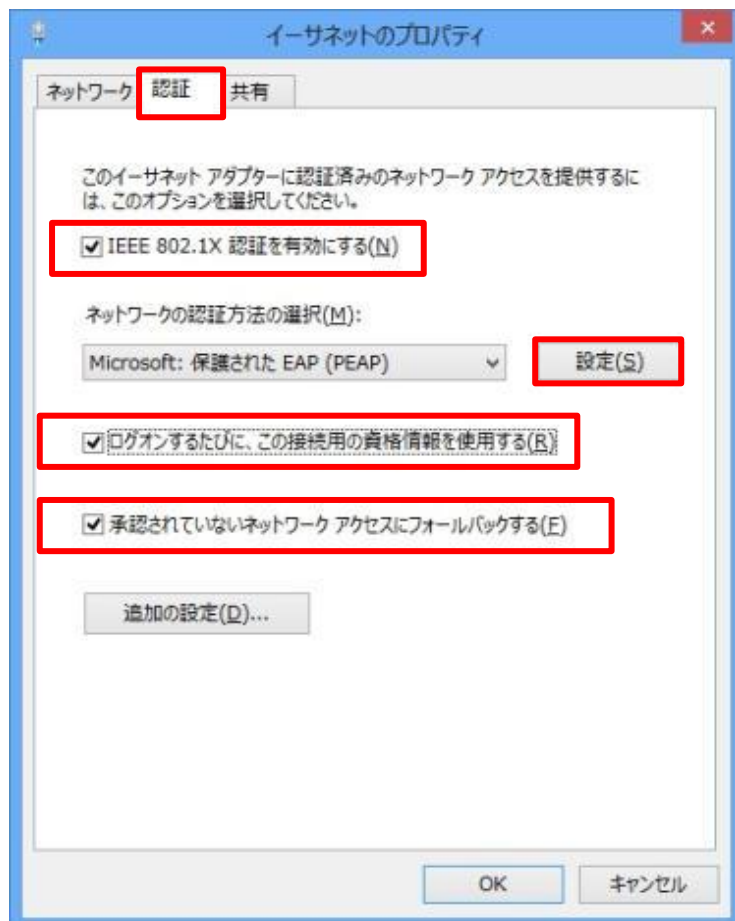
2.2 ネットワークの設定

※この時点では LAN ケーブルを接続しないでください。

	画面の右上下隅どちらかにマウスカーソルを移動し、[チャーム]を表示させたのち、[検索]をクリックします。
	検索ボックスに[コントロール]と入力したのち、検索ボックス下部に表示された[コントロールパネル]をクリックします。
	[コントロール パネル]の画面右上にある[表示方法]が[カテゴリ]となっていることを確認します。 [大きいアイコン]や[小さいアイコン]となっている場合は[カテゴリ]に変更します。 [ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックします。
	[ネットワークと共有センター]画面の左列にある[アダプターの設定の変更]をクリックします。



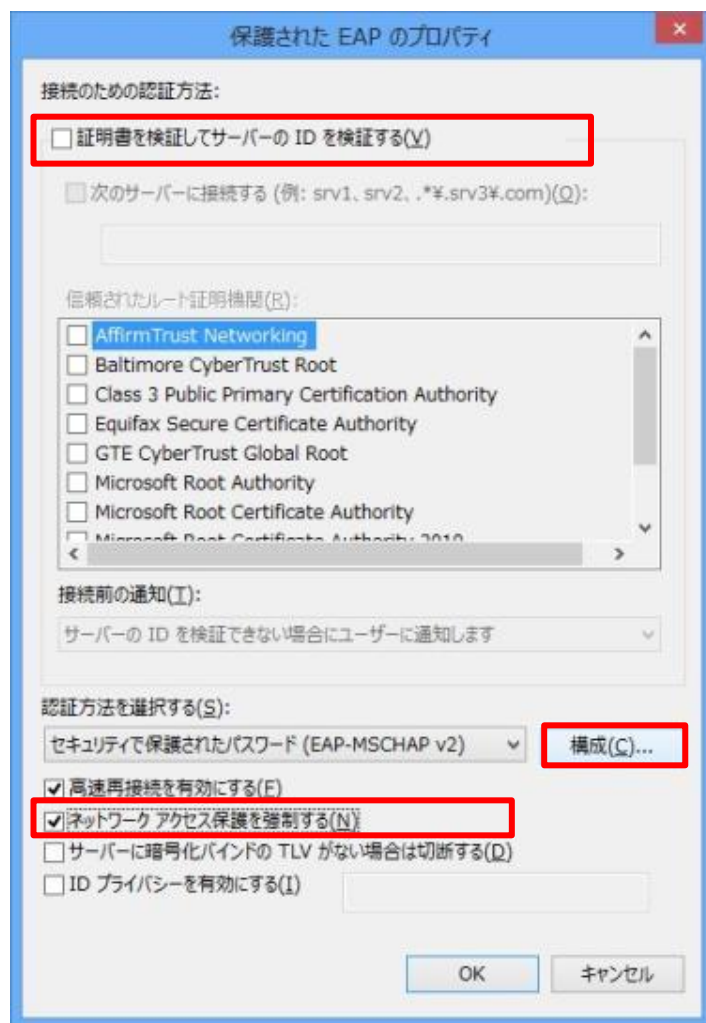
[ネットワーク接続]画面が表示されます。
[イーサネット]のアイコンを右クリックし、
[プロパティ(R)]をクリックします。



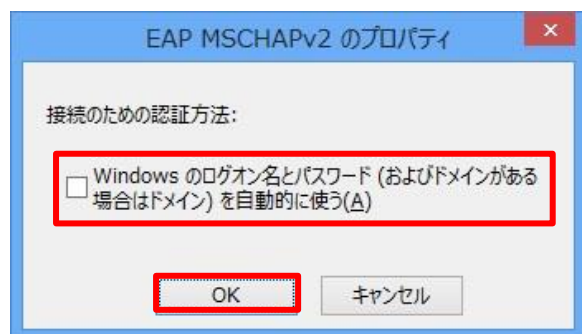
[イーサネットのプロパティ]画面で[認証]タブをクリックします。

※「認証」タブが表示されていない場合は、
デバイスを再起動してください。
再起動後も表示されていない場合は、
再度「[2.1 Wired AutoConfig サービスの起動](#)」の設定を行ってください。

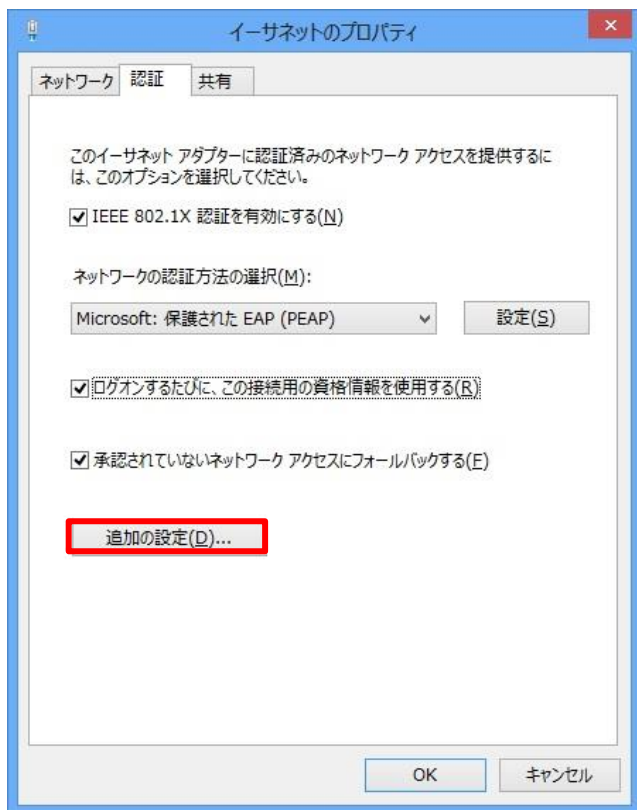
[IEEE 802.1X 認証を有効にする(N)]に
チェックを入れます。
[ログオンするたびに、この接続用の資格情報
を使用する(R)]にチェックを入れます。
[承認されていないネットワーク アクセスに
フォールバックする(F)]にチェックを入れます。
[設定(S)]ボタンをクリックします。



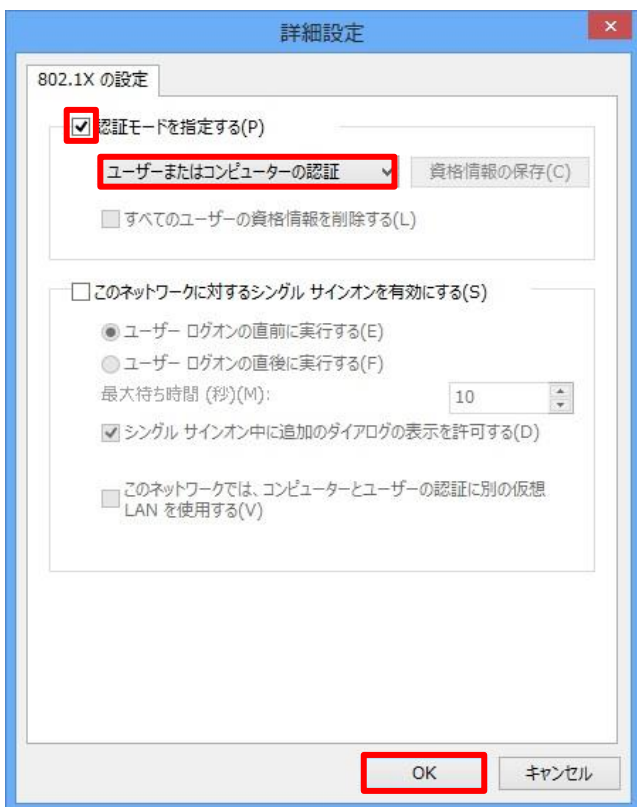
[保護された EAP のプロパティ]画面が開きますので、[証明書を検証してサーバーの ID を検証する(V)]のチェックを外し、[ネットワークアクセス保護を強制する(N)]にチェックを入れます。
[構成(C)...]ボタンをクリックします。



[EAP MSCHAPv2 のプロパティ]画面が表示されますので、
[Windows のログオン名とパスワード(およびドメインがある場合はドメイン)を自動的に使う(A)]のチェックを外し、[OK]ボタンをクリックします。
先ほどの[保護された EAP のプロパティ]画面を[OK]ボタンをクリックして閉じます。



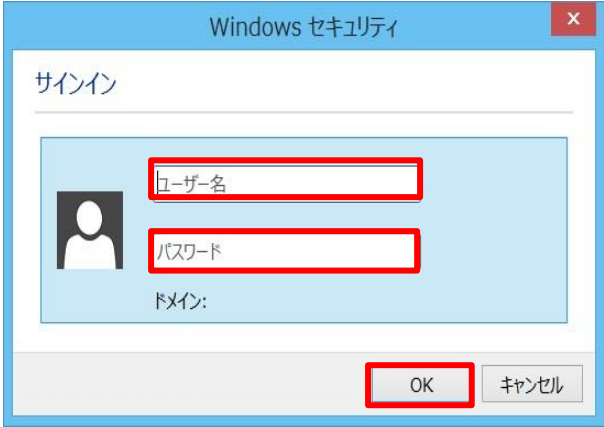
[イーサネットのプロパティ]画面で、
[追加の設定(D)...]ボタンをクリックします。



[詳細設定]画面で[認証モードを指定する(P)]
にチェックを入れ、[ユーザーまたはコンピュ
ーターの認証]を選択し、[OK]ボタンをクリッ
クして画面を閉じます。

現在開いている全ての設定画面を[OK]ボタン
あるいは[閉じる]ボタンをクリックして
閉じます。

デバイスの状態によっては正しく設定が反映
されていないことがありますので、一度
デバイスを再起動します。

	LAN ケーブルを接続します。 [サインイン]画面が表示されますので、以下の情報を入力します。 ユーザー名:[kwansei関西学院システム 利用 ID] パスワード:[関西学院システム利用 ID の パスワード] ※kwic や情報システム Web サービスなどに ログインするための ID・パスワードと同様 です。 次に、[OK]ボタンをクリックします。 ※[OK]ボタンをクリック後、再度[ネットワー ク認証]が表示された場合には、[ユーザー名] あるいは[パスワード]に誤りがあった可能性が ありますので、再度 情報を入力しなおして ください。
---	---

Yahoo や Google など、外部のサイトを閲覧できれば設定は完了です。

2.3 デバイスを終了するときは

学院ネットワークの利用を終了するときは、そのままデバイスの電源をお切りください。

次回以降は自動的に学院ネットワークに接続されます。

3.その他 各種設定方法

3.1 個人用一時ファイル保存領域・共有データ保存領域 (ネットワークドライブ)の設定

学院ネットワークには、各ユーザー専用の「個人用一時ファイル保存領域 (Z ドライブ)」および全ユーザーが利用できる「共有データ保存領域 (Y、X ドライブ)」を用意しています。

個人用一時ファイル保存領域について (Zドライブ)

データの一時保存用に、各ユーザー専用のデータ保存領域として Z ドライブを用意しています。

データ保存領域：一時ファイル保存領域 Z ドライブ

https://ict.kwansei.ac.jp/guide/data_storage/1906282/

- ・ Z ドライブは、学内 PC 教室のパソコンではマイドキュメントとして設定されています。
- ・ Z ドライブは、各ユーザー専用となっており、他のユーザーがアクセスすることはできません。
- ・ Z ドライブは一時的なデータの保存領域です。通常の個人ファイルの保存先は、オンライン上にファイルを保存できる OneDrive(1TB)をご利用ください。

データ保存領域：OneDrive https://ict.kwansei.ac.jp/guide/data_storage/1906327/

共有データ保存領域について (Y、Xドライブ)

学院ネットワークには、全ユーザーが利用できる共有フォルダー(ネットワークドライブ)として、Y ドライブ、X ドライブを用意しています。

データ保存領域：共有データ保存領域

https://ict.kwansei.ac.jp/guide/data_storage/1906284/

・ Y ドライブ... 教材用共有フォルダー

どのユーザーでもファイルの読み取りが可能です。

ファイルの保存、削除は教職員のみ可能です。

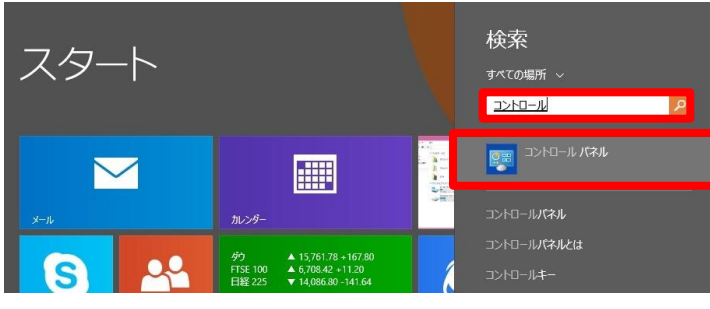
・ X ドライブ... 自由利用用共有フォルダー

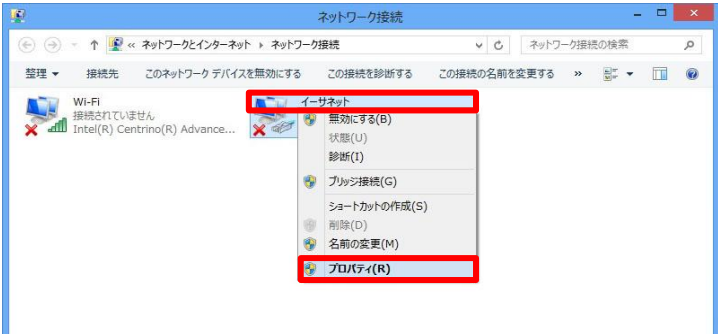
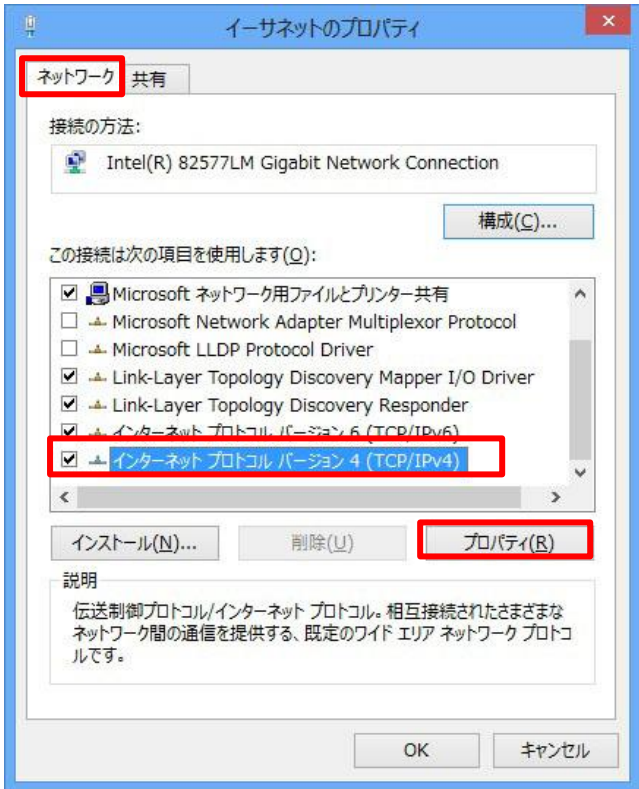
どのユーザーでも、ファイルやフォルダーの読み取り、保存、実行、削除が可能です。

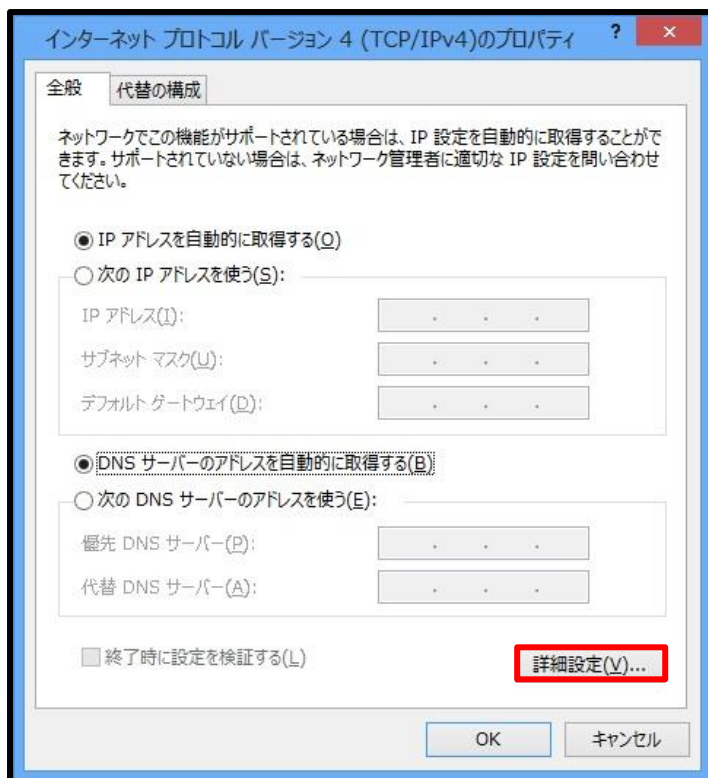
X ドライブ内のデータは各学期末に削除されます。また、それ以外の時期でも必要に応じて管理者により削除される場合があります。

設定方法

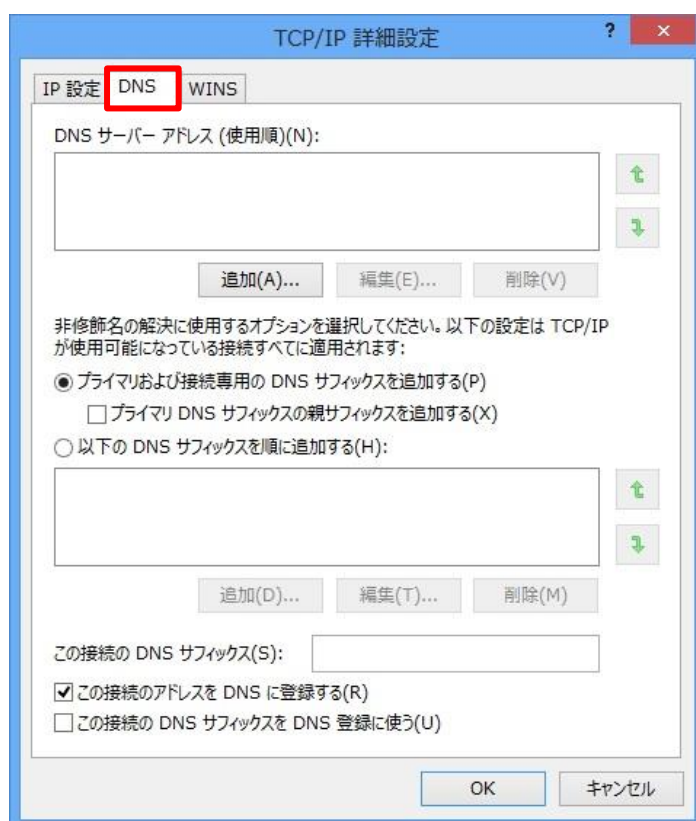
DNS サフィックスの設定（個人用一時ファイル保存領域・共有データ保存領域共通）

	画面の右上下隅どちらかにマウスカーソルを移動し、[チャーム]を表示させたのち、[検索]をクリックします。
	検索ボックスに[コントロール]と入力したのち、 検索ボックス下部に表示された [コントロールパネル]をクリックします。
	[コントロール パネル]の画面右上にある[表示方法]が[カテゴリ]となっていることを確認します。 [大きいアイコン]や[小さいアイコン]となっている場合は[カテゴリ]に変更します。 [ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックします。
	[ネットワークと共有センター]画面の左列にある[アダプターの設定の変更]をクリックします。

	[ネットワーク接続]画面が表示されます。 [イーサネット]のアイコンを右クリックし、[プロパティ(R)]をクリックします。
	[イーサネットのプロパティ]画面が表示されます。 [ネットワーク]タブにて [インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)]を クリックし、[プロパティ(R)]ボタンを クリックします。

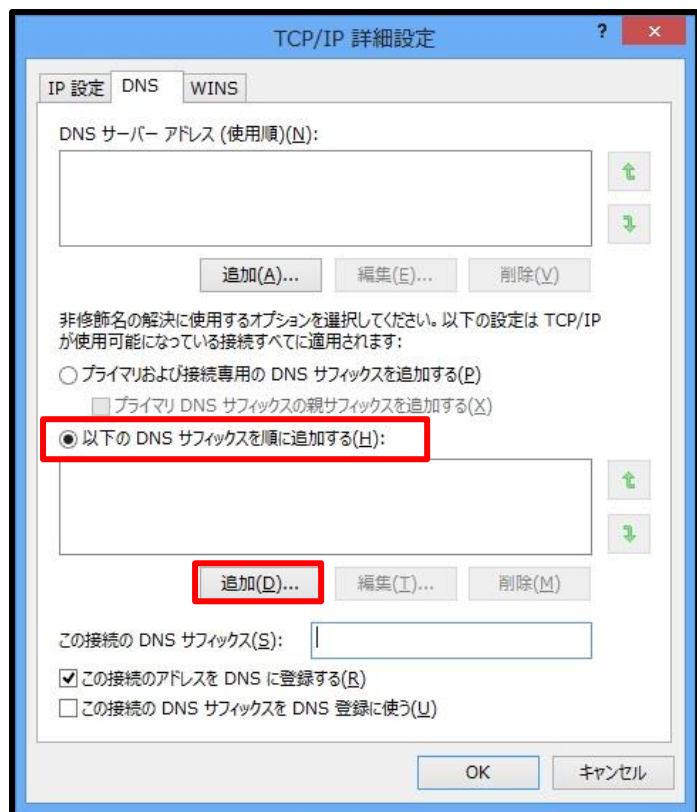


[全般]タブにて[詳細設定(V)...]ボタンをクリックします。

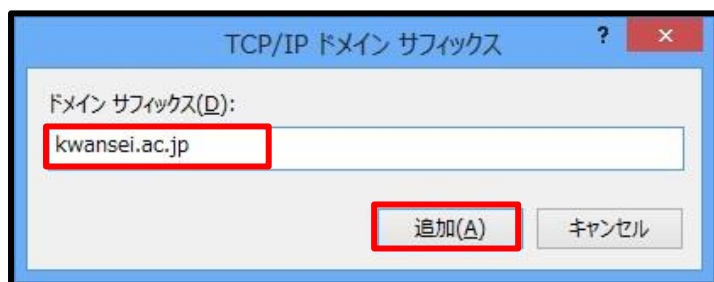


[TCP/IP 詳細設定]画面が表示されます。

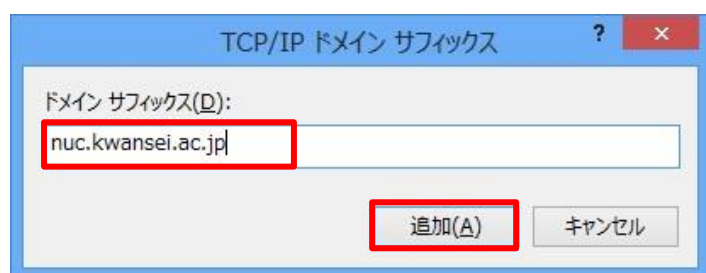
[DNS]タブをクリックします。



[以下の DNS サフィックスを順に追加する (H)]を選択し、[追加(D)...]ボタンをクリックします。



[TCP/IP ドメイン サフィックス]画面が表示されます。
[ドメイン サフィックス(D)]に [kwansei.ac.jp]と入力し、[追加(A)] ボタンをクリックします。



[TCP/IP 詳細設定]画面が再度表示されますので、もう一度[追加(D)...]ボタンをクリックし、
[ドメインサフィックス (D)][nuc.kwansei.ac.jp]と入力し、[追加 (A)]ボタンをクリックします。

※この手順を行わないと、ネットワークドライブの設定時にエラーが発生する可能性があります。

TCP/IP 詳細設定

IP 設定 DNS WINS

DNS サーバー アドレス (使用順)(N):

追加(A)... 編集(E)... 削除(V)

非修飾名の解決に使用するオプションを選択してください。以下の設定は TCP/IP が使用可能になっている接続すべてに適用されます:

☐ プライマリおよび接続専用の DNS サフィックスを追加する(P)
☐ プライマリ DNS サフィックスの親サフィックスを追加する(X)

☒ 以下の DNS サフィックスを順に追加する(H):

kwansei.ac.jp
nuc.kwansei.ac.jp

追加(D)... 編集(I)... 削除(M)

この接続の DNS サフィックス(S): kwansei.ac.jp

☐ この接続のアドレスを DNS に登録する(R)
☐ この接続の DNS サフィックスを DNS 登録に使う(U)

OK キャンセル

[以下の DNS サフィックスを順に追加する (H)]に[kwansei.ac.jp]及び [nuc.kwansei.ac.jp]が登録されていることを確認します。

[この接続の DNS サフィックス(S)]に [kwansei.ac.jp]と入力します。

[この接続のアドレスを DNS に登録する(R)]のチェックを外し、
[OK]ボタンをクリックします。

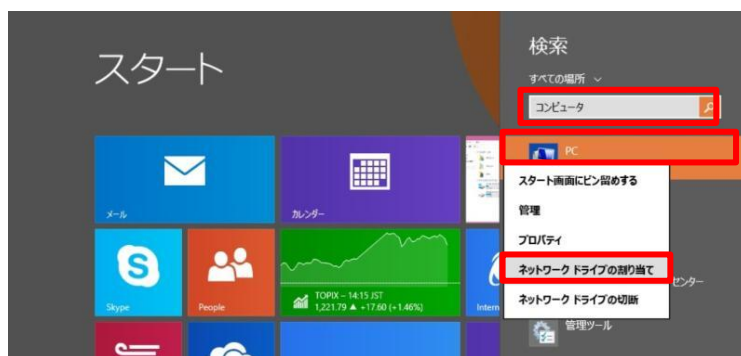
[インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)のプロパティ]画面を[OK]ボタンをクリックして閉じます。
[イーサネットのプロパティ]画面も[OK]ボタンまたは[閉じる]をクリックして閉じます。

個人用一時ファイル保存領域の設定 (Z ドライブ)

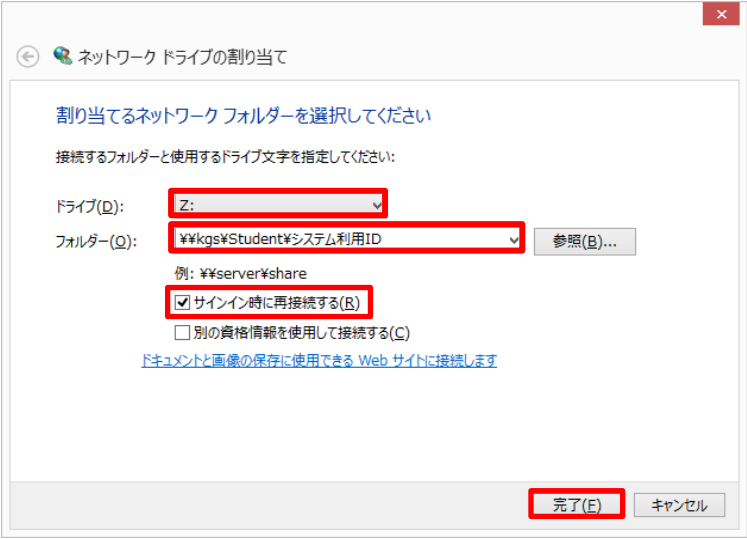
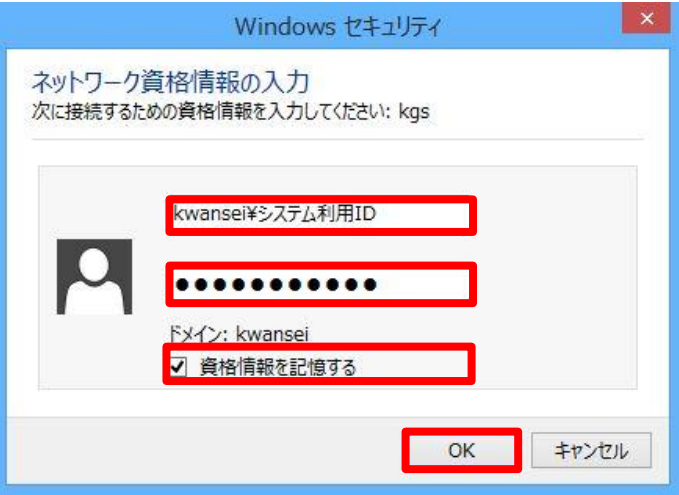
※まず、[DNS サフィックスの設定](#)を行ってから設定してください。



画面の右上下隅どちらかにマウスカーソルを移動し、[チャーム]を表示させたのち、[検索]をクリックします。



検索ボックスに[コンピュータ]と入力したのち、検索ボックス下部に表示された[PC]を右クリックします。
次に、[ネットワークドライブの割り当て]をクリックします。

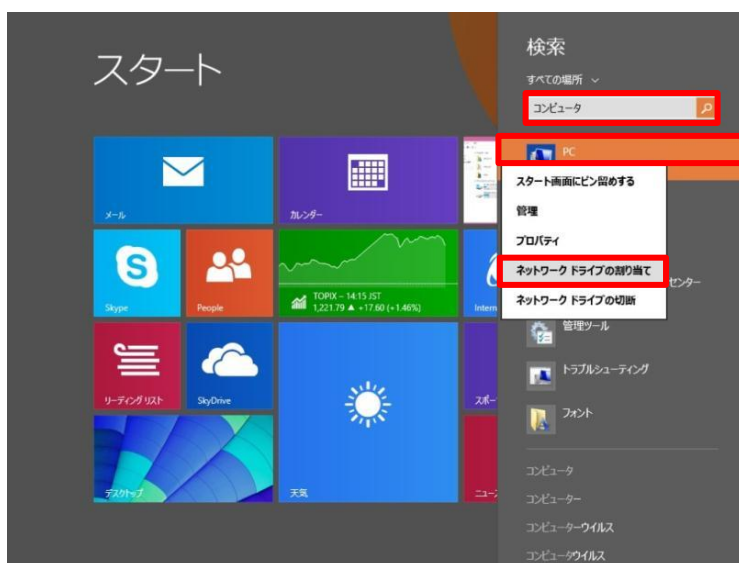
 ネットワーク ドライブの割り当て 割り当てるネットワーク フォルダを選択してください 接続するフォルダと使用するドライブ文字を指定してください: ドライブ(D): Z: フォルダ(O): %kgs%Student%システム利用ID 参照(B)... 例: %server%share ☒ サインイン時に再接続する(B) ☐ 別の資格情報を使用して接続する(C) ドキュメントと画像の保存に使用できる Web サイトに接続します 完了(F) キャンセル	下記のように設定します。 ・Z ドライブの設定：ドライブ(D):[Z:] ・フォルダ(O)の設定： 学生の設定： [%kgs%z%Student%関西学院システム利用 ID] 教員の設定： [%kgs%z%Teacher%関西学院システム利用 ID] 職員の設定： [%kgs%z%Staff%関西学院システム利用 ID] (例:[関西学院システム利用 ID]が[abc12345]の学生の場合には[フォルダ(O)]に、[%kgs%z%Student%abc12345] と入力) [サインイン時に再接続する(R)]にチェックが入っていることを確認し、[完了(F)]ボタンをクリックします。
 Windows セキュリティ ネットワーク資格情報の入力 次に接続するための資格情報を入力してください: kgs ユーザー名: kwansei%システム利用ID パスワード: ドメイン: kwansei ☒ 資格情報を記憶する OK キャンセル	[ネットワーク資格情報の入力]画面が表示されますので、 [kwansei%関西学院システム利用 ID]、 [システム利用 ID のパスワード] を入力し、[資格情報を記憶する]にチェックを入れ、[OK]ボタンをクリックします。

共有データ保存領域の設定(Y、X ドライブ)

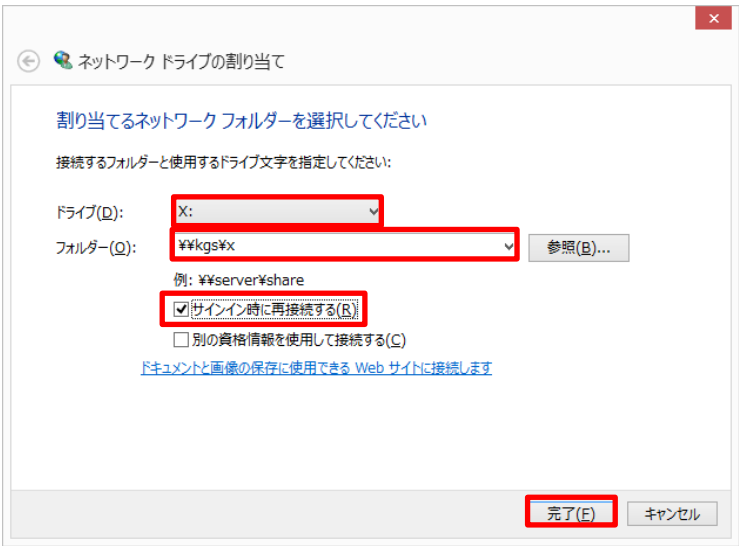
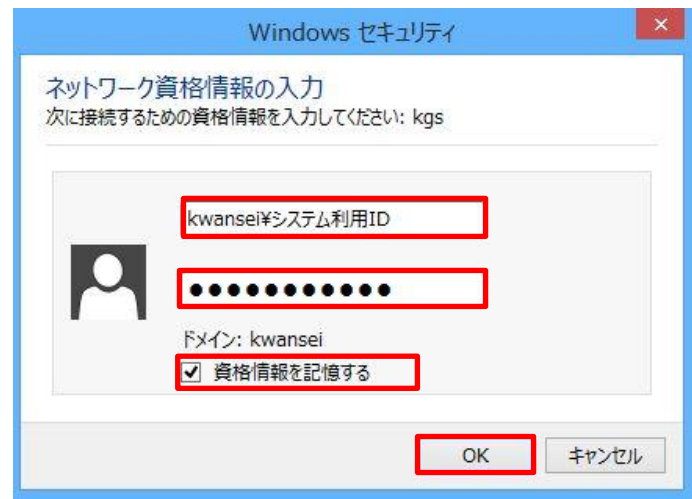
※まず、[DNS サフィックスの設定](#)を行ってから設定してください。



画面の右上下隅どちらかにマウスカースルを移動し、[チャーム]を表示させたのち、[検索]をクリックします。



検索ボックスに[コンピューター]と入力したのち、検索ボックス下部に表示された[PC]を右クリックします。
次に、[ネットワークドライブの割り当て]をクリックします。

 ネットワーク ドライブの割り当て 割り当てるネットワーク フォルダを選択してください 接続するフォルダと使用するドライブ文字を指定してください: ドライブ(D): X: フォルダ(O): \\kgs\x 例: \\server\share ☒ サインイン時に再接続する(R) ☐ 別の資格情報を使用して接続する(C) ドキュメントと画像の保存に使用できる Web サイトに接続します 完了(F) キャンセル	[ドライブ(D)]でドライブ名を選択し、 [フォルダ(O)]に接続したいドライブの アドレスを下記のとおり入力します。 • Yドライブの設定 : ドライブ(D):[Y] フォルダ(O):[\\kgs\y] • Xドライブの設定 : ドライブ(D):[X] フォルダ(O):[\\kgs\x] [サインイン時に再接続する(R)]にチェックが 入っていることを確認し、[完了(F)]ボタンを クリックします。
 Windows セキュリティ ネットワーク資格情報の入力 次に接続するための資格情報を入力してください: kgs kwanseiシステム利用ID ドメイン: kwansei ☒ 資格情報を記憶する OK キャンセル	[ネットワーク資格情報の入力]画面が 表示されますので、 [kwanseiシステム利用 ID] [システム利用 ID のパスワード] を入力し、 [資格情報を記憶する]にチェックを入れ、 [OK]ボタンをクリックします。

学外からのアクセス方法について

ブラウザで、以下のシステムにアクセスしてご利用ください。

kwic、情報システム Web サービスへのアクセスはログインが必要です。

<Z ドライブ>

対象：大学・大学院生、教職員、 研究員・研修員	kwic	https://kwic.kwansei.ac.jp/login
----------------------------	------	---

[ICT 活用] にあるリンク [Z ドライブ] よりアクセスできます。

対象：短大生、高等部生・中等部生、 その他	情報システム Web サービス	https://websevice.kwansei.ac.jp/
--------------------------	--------------------	---

[Z ドライブ] をクリックするとアクセスできます。

<Y ドライブ>

対象：大学・大学院生、教職員、 研究員・研修員	kwic	https://kwic.kwansei.ac.jp/login
----------------------------	------	---

・教職員はサブポータル[授業・シラバス・LUNA]、

・学生はサブポータル[授業・履修・成績]

にあるリンク[教材フォルダ]よりアクセスできます。

対象：短大生、その他	情報システム Web サービス	https://websevice.kwansei.ac.jp/
------------	--------------------	---

[教材フォルダ]をクリックするとアクセスできます。

<X ドライブ>

学内からのみアクセス可能です。学外からはアクセスできません。

3.2 プリンターの利用設定

学院ネットワークに接続している持込デバイスから、教室等に設置されているプリンターに印刷することができます。（一部の教室のみ）

※まず、[DNS サフィックスの設定](#)を行ってから設定してください。

利用方法・設定マニュアルについては、下記のページをご確認ください。

プリンターの利用方法 | 関西学院 情報化推進機構

<https://ict.kwansei.ac.jp/guide/print/1906280/>

4.うまく接続できないときは…

・ LAN ケーブルはしっかりと接続されていますか？

LANケーブルがしっかりと接続されているか確認してください。

・ 有線 LAN アダプターが無効になっていませんか？

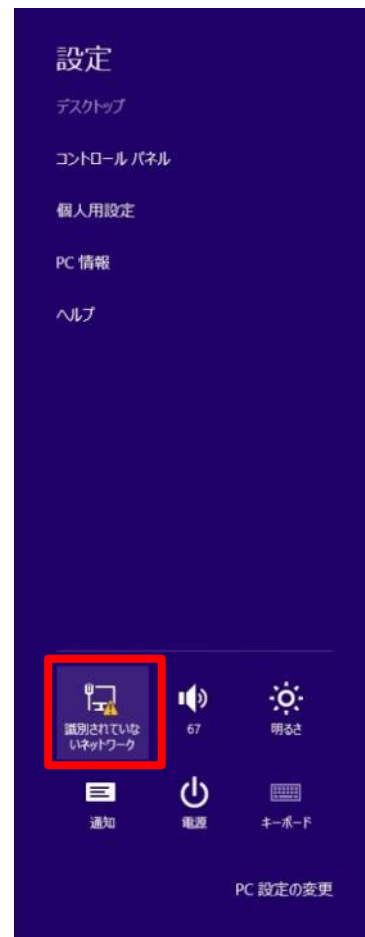
- 1.画面の右上下隅どちらかにマウスカーソルを移動し、[チャーム]を表示させたのち、
[検索]をクリックします。
- 2.検索ボックスに[コントロール]と入力したのち、[アプリ]に表示された[コントロール]を
クリックします。
- 3.[コントロールパネル]の画面右上にある[表示方法]が [カテゴリ]となっていることを
確認します。
- 4.[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックします。
- 5.[アダプターの設定と変更]をクリックします。
- 6.[イーサネット]のアイコンが無効を表示され、グレースアウトしていたら、
アイコンを右クリックし、[有効にする (A)]をクリックします。

・ ID、パスワードの入力に間違いはありませんか？

[ネットワーク認証] 画面でID とパスワードを入力後、再度入力を求められる場合は、
ID、パスワードの入力を間違えている可能性があります。
再度ID、パスワードを正しく入力し直してください。

・学院ネットワークに正常に接続できているか確認してください。

1. 右上隅にマウスカーソルを移動し[チャーム]を表示させたのち、[設定]をクリックします。
2. 右の図のように[ネットワーク]アイコンが[識別されていないネットワーク]を表示されている場合は、学内LANに接続できていないので、
[「ネットワークの設定を確認してください」](#)をご確認ください。

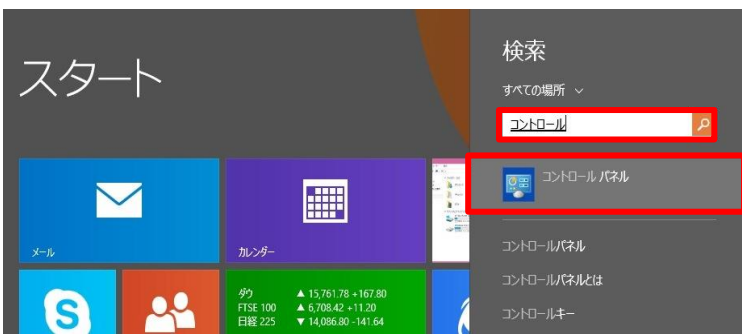


・設定を反映させるために、デバイスを再起動してください。

きちんと設定を行ったにもかかわらず、接続できない時は、設定が正常に反映されていない可能性がありますので、一度デバイスを再起動してください。

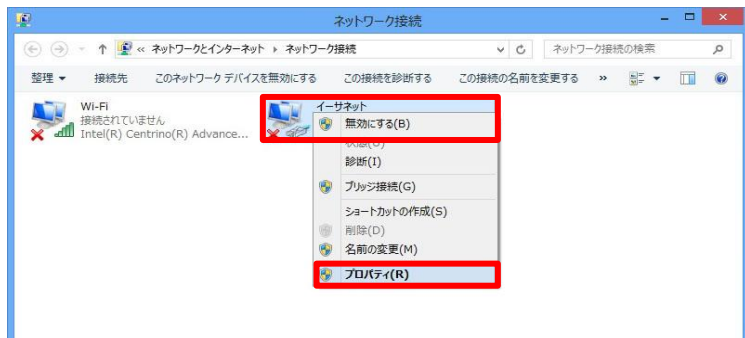
・ネットワークの設定を確認してください。

※管理者権限を持つユーザー(Administrators グループに所属)でログオンし、
以下の設定を行ってください。

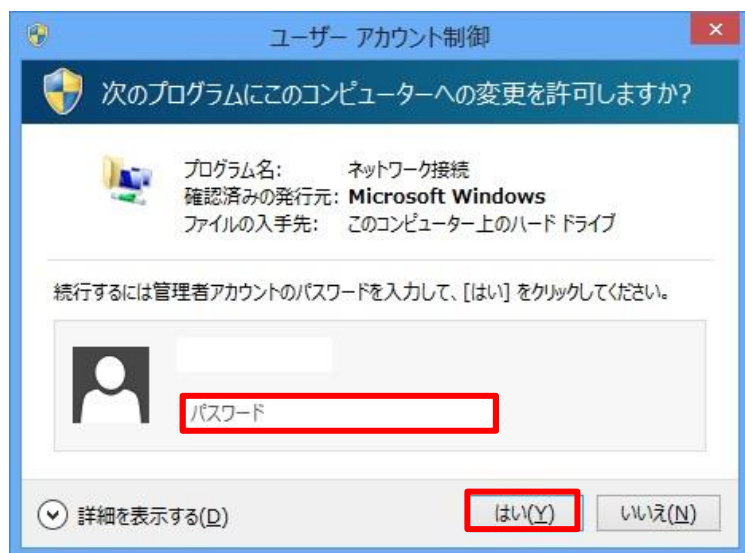
	画面の右上隅どちらかにマウスカーソルを移動し、[チャーム]を表示させたのち[検索]をクリックします。
	検索ボックスに[コントロール]と入力したのち、検索ボックス下部に表示された[コントロール パネル]をクリックします。
	[コントロール パネル]の画面右上にある[表示方法]が[カテゴリ]となっていることを確認します。 [大きいアイコン]や[小さいアイコン]となっている場合は[カテゴリ]に変更します。 [ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックします。



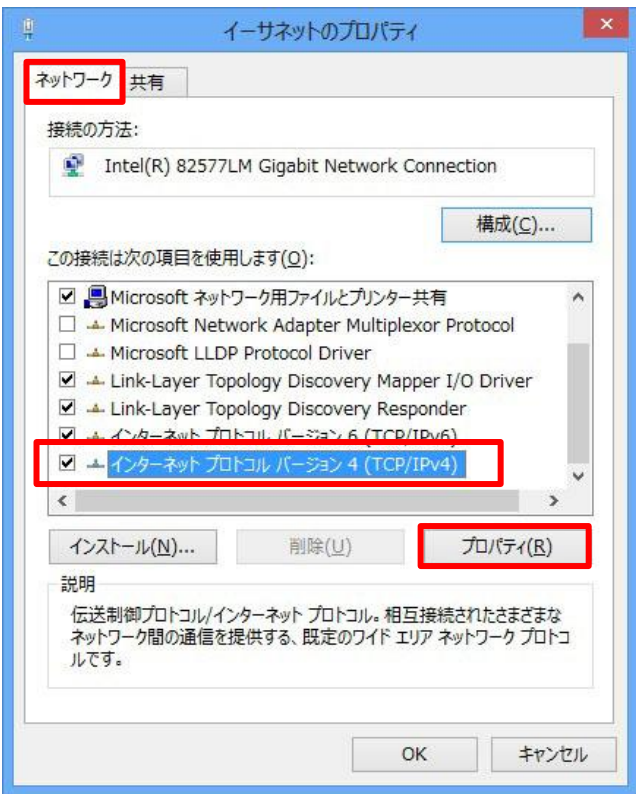
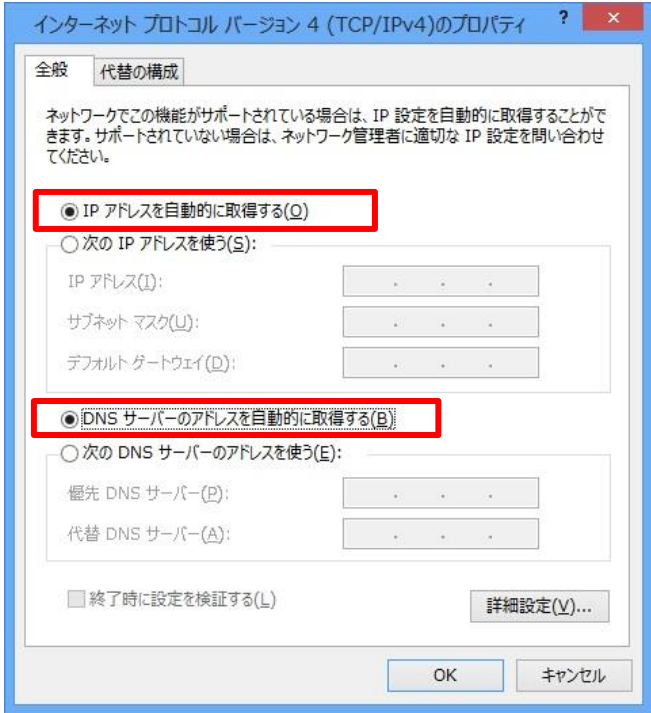
[ネットワークと共有センター]画面の左列にある[アダプターの設定の変更]をクリックします。

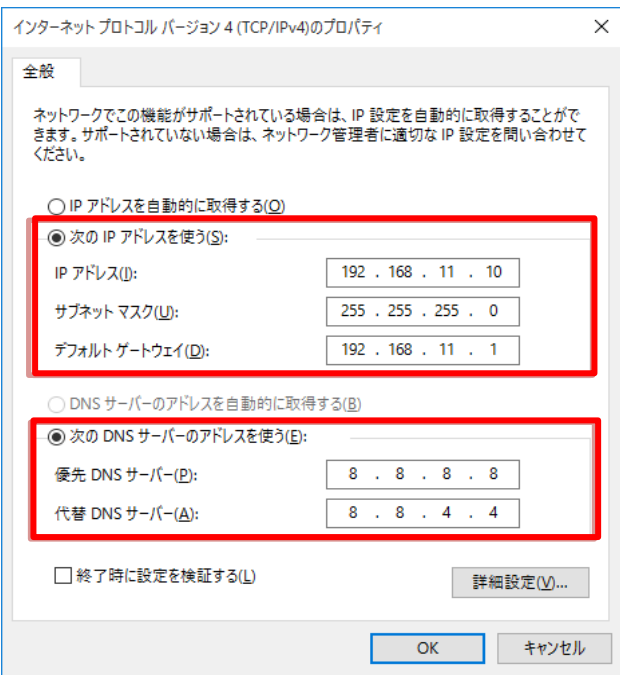
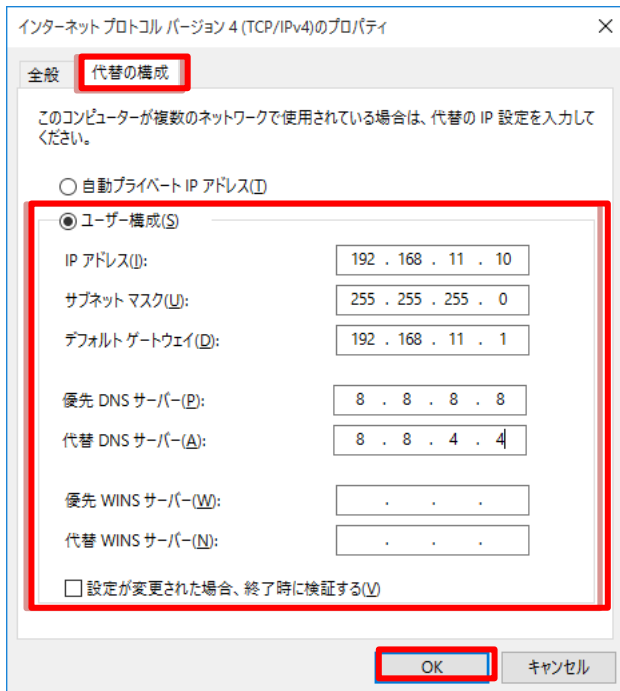


[ネットワーク接続]画面が表示されます。
[イーサネット]のアイコンを右クリックし、
[プロパティ(R)]をクリックします。



※[ユーザー アカウント制御]という表示が出た場合には、デバイスの管理者アカウントの[パスワード]を入力して、
[はい(Y)]ボタンをクリックしてください。

	[イーサネットのプロパティ]画面の [ネットワーク]タブにて、 [インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)]をクリックし、 [プロパティ(R)]ボタンをクリックします。
	[インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ]画面が表示 されます。 左図のように [IP アドレスを自動的に取得する(O)] 及び[DNS サーバーのアドレスを 自動的に取得する(B)]が選択されて いる場合は問題ありませんので、 [OK]ボタンをクリックします。 そうでない場合は次項の設定を行って ください。

	<u>[IP アドレスを自動的に取得する]及び</u> <u>[DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)]が選択されていない場合</u> 左図のように [次の IP アドレスを使う(S)]、または [次の DNS サーバーのアドレスを使う(E)]に 数字が入力されている場合は、 その数字をすべて控えめす。 すべての内容を控えめしたら、 [IP アドレスを自動的に取得する(O)]、 [DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)]にチェックを付けめす。
	[代替の構成]タブが新しく表示されますので クリックめす。 [ユーザー構成(S)]をクリックし、先ほど控えめ た内容を各項目に入力めす。 [設定が変更された場合、終了時に検証する(V)] のチェックを外し、 [OK]ボタンを クリックめす。 ※[代替の構成]タブに設定を入力めしておくと、 学内と学外のネットワーク設定が維持めされます。

・一度接続できていたが、接続できなくなった場合

一度LANケーブルを抜き、数秒待つてから挿し直すと[ネットワーク認証]が
表示めされますので、資格情報を入力めしてください。

以上のことを確認しても有線 LAN 接続ができない場合、また、その他ご不明な点につきましては、
下記 PC サポートにご相談ください。

<西宮上ヶ原キャンパス>

- | | | | |
|-----------|-----|-------------|-----------------|
| ・第 4 別館 | 1 階 | 第 1PC サポート室 | (内線 : 61-31331) |
| ・メディア・研究棟 | 1 階 | 第 2PC サポート室 | (内線 : 61-31333) |
| ・大学院棟 | 1 階 | 第 3PC サポート室 | (内線 : 61-31334) |

<神戸三田キャンパス>

- | | | | |
|---------|-----|--------------|----------------|
| ・ VI 号館 | 2 階 | PC 利用カウンター | (内線 : 62-2104) |
| ・ VI 号館 | 3 階 | PC 利用相談カウンター | (内線 : 62-2105) |

<西宮聖和キャンパス>

- | | | | |
|--------|-----|------------------|----------------|
| ・ 6 号館 | 4 階 | 情報メディア室/PC サポート室 | (内線 : 66-2900) |
|--------|-----|------------------|----------------|

<大阪梅田キャンパス>

- | | | | |
|------------|------|-----|--------------|
| ・ アプローチタワー | 14 階 | 事務室 | (内線 : 63-25) |
|------------|------|-----|--------------|